

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

公表日	令和8年4月9日		事業所名	放課後等デイサービス カラーズ		
評価方法	職員7名が各自評価した上、職員全体で討議し、項目ごとに課題や工夫点について認識合わせを実施。					
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		どの職員でも来所するお子さんが分かるようにしています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	OJTに力を入れて、新規職員が継続して勤められるようにしています。職員配置を工夫して安全に指導が進むように注意しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	可能な限りでしているように思われます。今後新しい設備が出てきた時にブラッシュアップが求められます。マンションの入り口の段差は通常はスロープはありません。職員がつくことでカバーしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	非常勤も含めた、計画策定や振り返りの機会もあると良いと思います。指導前には非常勤職員と打ち合わせは必ず実施しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		分かりにくいところや周知が届いていない点について、発信をして行くようにしています。アンケート内容を指導員も確認し、改善点について共有しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		検索して閲覧できるようになっています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	外部からの意見等はいただいています。今後、どう活かされているか確認をする必要があります。第三者委員会の評価は行っていません。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤さんが療育を回していく場面も多いと思うので、業務の中で、研修など受ける機会が担保されているといいと思います。</li> <li>・カンファレンスを通してお子さんの支援に関しては学びの機会があります。</li> <li>・自己での勉強をする時間が業務の改善によって現場の職員は取りやすくなっています。</li> <li>・基本的な研修は定期的にスケジュールに入っています。</li> </ul>	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	標準化されたアセスメントツールも使えるといいと思います。(アセスメントの参考にするものはあります)児発管、指導員で会議を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	2	アセスメント用の支援計画はありますが、標準化されているかどうかは難しいです。アセスメントシートの利用を提案中です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		ロープレを通して細かな部分や活動の目的などを確認しています。指導員間で話し合っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		現状は既存のものを踏襲してアレンジをしていることが多いです。外出などのプログラムを増やしていきたいです。月ごとにプログラム内容が変わります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		イベントを通じてのお子さんの目当てを決めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		専門的支援計画書も合わせて作成し、より個別的な支援計画も検討しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		朝の打ち合わせは必ず行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	勤務時間の関係で実施が難しいです。日報や翌日の打合せ時に必要な共有は行っています。必要な内容に関しては職員間で共有、日報へ記載することで共有しています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			記録はお子さんごとに行っています。支援の中での課題は職員間で共有を行っています。場合によっては心理士に繋ぐこともあります。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			お子さんごとにモニタリング→策定→交付を行っています。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	6	1	活動は複数組み合わせで行っています。活動によつては月によって内容を 変えたりもしています。
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	3	4	児童発達管理責任者や相談支援事業所のモニタリングの回答にはお子さん と関わっている指導員が対応する場合があります。 担当者会議が実施されるケースがあまり、ありません。電話でのモニタリン グがメインです。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子 どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	3	お子さんによっては学校訪問等も行っています。学校によっては個人情報 のからみからか訪問出来ない場合もあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ど もの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1 現在該当するお子さんがいらっしゃらないです。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	6	1	親御さんを通じて情報を頂いたりすることもあります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの 支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	2 まだ、該当するお子さんがいらっしゃいません。 該当のケースがまだありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	地域の基盤となるセンターの研修には申し込みをして参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか	6	1	児童館に行ったりなど地域に出かける場面は多くあります。 近くの児童館を利用しに行くことがあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	1 地域支援ネットワーク会議への参加をしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	自立して通所できるお子さんが増えてきたこともあり、親御さんと関わる機 会は減っています。面談やカフェ、HUGなどで共有できる機会はあります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	2	1 テーマを決めて座談会を実施しています。 子育てサポート加算を実施しています。
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	7		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか	7		座談会や保護者カフェの実施をしています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	6	1	
	35	個人情報に十分注意しているか	7		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	7		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか	7		Caféカラーズの実施をしています。
非常時 等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		保護者との面談する場所にいつでも見ることが出来るように掲示していま す。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	7		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	7		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについ て、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	7		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	3	4	指示書が必要なアレルギーを持つお子さんがいないです。 (該当するお子さんがいらっしゃらないです。)
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	7		